PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

64-004372

(43) Date of publication of application: 09.01.1989

(51) Int. CI.

B41J 11/48 B41J 11/02

(21) Application number: 62-160585

(71) Applicant: NEC KYUSHU LTD

(22) Date of filing:

26.06.1987

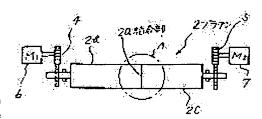
(72) Inventor: UNO KENJI

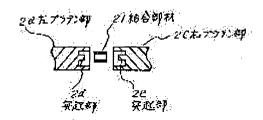
(54) PRINTER

(57) Abstract:

PURPOSE: To enable simultaneous printing on two kinds of paper without replacement of printing paper, by rotating left and right platen parts having the same diameter and relatively rotatably connected to each other at central of cross-sectional faces, respectively by individual stepping motors.

CONSTITUTION: A platen 2 is bisected at a connecting part 2a into a left platen part 2b and a right platen part 2c, which have the same diameter and are driven respectively by driving stepping motors 6 and 7 through respective gear trains 4 and 5. At the time of using the platen 2 as a one-system paper-feeding mechanism, the motors 6 and 7 are simultaneously rotated synchronously, whereby the platen parts are used together as a single platen. When the motors 6 and 7 are rotated independently, the platen parts can be used as two platens. The left platen part 2b and the right platen part 2c are provided respectively with protruding parts 2d and 2e at central parts of cross-sectional faces, and the protruding parts are inserted in a cylindrical connecting member 21 so that the two platen parts can be rotated relative to each other.





LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

BEST AVAILABLE COPY

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

⑲ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭64-4372

௵Int.Cl.⁴

①出 願 人

識別記号

九州日本電気株式会社

庁内整理番号

每公開 昭和64年(1989)1月9日

B 41 J 11/48 11/02 8403-2C 8403-2C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

公発明の名称 印字装置

②特 顧 昭62-160585

②出 顧 昭62(1987)6月26日

砂発明者 字野 賢二

熊本県熊本市八幡町100番地 九州日本電気株式会社内

熊本県熊本市八幡町100番地

砂代 理 人 弁理士 内 原 晋

明福書

発明の名称 印字装置

特許請求の範囲

同一直径を有し円筒形の結合部材によって側面の中央部を相対的に回転自在に結合した左アラテン部とを有するアラテンと、前記をプラテン部および前記右アラテン部のそれを開取して設けられそれらを歯車列を介して駆動するステッピングモータとを備えることを特徴とする印字装置。

発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

この発明は印字装置に関し、特に用紙の大きさ や様式が異なる2種類以上の印字用紙を使用する 印字装置に関する。

〔従来の技術〕

後来の印字装置は1台について1 A 枝の低送り 装置しか有していない。

[発明が解決しようとする問題点]

上述したように、従来の印字装置は、1系統の紙送り装置しか有していないので、1種類の用紙しかセットできず、従って大きさや様式の異なる別種の用紙を使用するときには、前の用紙をとりはずして新しい用紙をセットし直さなければならないという欠点を有している。

本発明の目的は、上述のような従来の印字装置の欠点を解消して、常時2種類の印字用紙をセットしておき、随時それらを使い分けることができるようにして操作性に優れた印字装置を提供することにある。

[問題点を解決するための手段]

本発明の印紙装置は、同一直径を有し円筒形の結合部材によって側面の中央部を相対的に回転自在に結合した左プラテン部と右プラテン部とを有するプラテンと、前記左プラテン部および前記右プラテン部のそれぞれに対応して設けられそれら

特開昭64-4372(2)

と簡単列を介して駆動するステッピングモータと を備えて構成される。

(実施例)

次に、本発明の実施例について図面を参照して説明する。

第2 図は本発明の一実施例の外観を示す斜視図である。

第2因に示すように、本実施例は、印字用紙を装着するプラテン2が左右に2分割されていて、それぞれの部分を独立に駆動できる。従ってこれを独立の2系統の紙送り機構として使用するときは、2種類の印字用紙3aおよび3bを左右のそれぞれの部分にセットする。

第3回は、第2回の実施例に一種類の印字用紙 3cをセットして一系統の紙送り機構として使用 するときの状態を示す斜視図である。

この場合は、第3国に示すように2分割された アラテン2の左右の資方の部分に跨がるように印 字用紙3cをセットし、アラテン2の左右の部分 が同期して紙送り動作をするように駆動する。

の側面の中心部に、突起部2dまたは2eを有しており、これらの突起部は円筒形の結合部材21に挿入されて結合され、相対的な回転運動を行うことができる。従って左アラテン2bと右アラテン2cとは独立の用紙送り機構を構成することが可能である。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明の印字装置を用いることにより、印字用紙の交換を行わずに 2 種類の用紙に同時に印字することができるという効果があり、従って操作性の優れた印字装置が得られるという効果がある。

図面の簡単な説明

第1図(a)および(b)は、第2図の実施例の主要部を示す平面図およびA部の拡大断面図、第2図は本発明の一実施例の外観を示す斜視図で、2種の印字用紙を装着した状態を示す図、第3図は第2図の実施例に1種類の印字用紙を装着した状態を示す斜視図である。

第1 図は第2 図の実施例においてプラテン2を 1 系統または2 系統の低送り機構として使用する ときの動作を説明するための図である。

第1図(b)は、第1図(a)のA都の詳細を示す断面図である。

左プラテン2bと右アラテン2cとは、それら

2 ··· アラテン、2 a ··· 結合部、2 b ··· 左アラテン部、2 c ··· 右アラテン部、3 a · 3 b · 3 c ··· 印字用紙、4 · 5 ··· 曹卓列、6 · 7 ··· ステッピングモータ、2 1 ··· 結合部材。

代理人 弁理士 内 原



BEST AVAILABLE COPY

特開昭64-4372(3)

